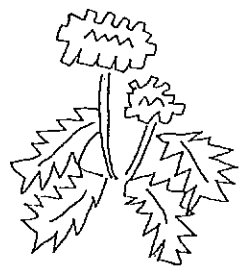


NO 97
 H 6年7月1日
 -発行-
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



開園祭

理事長 田中 稔

今年も開園祭の頃になりました。
 今年で何回目の開園祭かと数える
 こともなくなりました。

それがあつことが当たり前の前
 のうな、そんな気持ちでおれるよ
 うになつてきました。

建物も、ずうっとずうっと以前
 から、その場所に当然のように存
 在していたようにして建つていま
 す。その建物に今年も、補助を受
 けて、又新しい建物が一つ加わり
 ました。

遠くからでも、その存在が目立
 つ、黄色の交流ホーム（体育館と
 宿泊施設が一緒になつたもの）の
 建物がそれです。

面白いのは、三気の里の建物を
 時々、ホテルと間違つて、アベッ
 クが車を取り付けることが稀にあ
 ることです。

今年の開園祭はこの交流ホーム

の落成式と兼ねて行われました。
 三百名に及ぶ方々が参加いた
 だきました。

参加された保護者の方々の顔を
 見ておると、年々、当然の事
 ですが髪に白髪も増え、年を取
 て行かれる様子がよく分かります。

三気の里が建つている場所は、
 十数年前までは一面の藪に覆われ
 た荒地でした。建物ができ、園
 生が自らの手で、土を盛り、耕し
 てくれて、今のように変わりました。

周りの景色も一変して、見違
 えるように変わりました。
 こうして時の移り変わりを見る
 時、感無量の思いがします。

昨年の開園祭は記念行事とい
 うこともあつて、カラオケ、踊り、
 何々太鼓、等盛りだくさんなプロ
 グラムでした。賑いはしましたが
 園生がどこにいるのやら、園生が
 楽しんでるのやらが分からない、
 園生が主役でないような気がしま

した。この時の反省から今年も落
 ち着いた、こじんまりした開園祭
 にしました。

園生が楽しんでくれる、開園祭
 にしました。

今年の開園祭の圧巻は、何と言
 ても、園生有志による、ハンドペ
 ルの演奏でした。この子たちも根
 気よく指導すれば、こういう文化
 的な事事も、十分可能だといふ事
 をお母さんたちの前でできたこと
 は、お母さんたちの涙腺を刺激す
 るには十分すぎる出来事でした。

今年の開園祭の圧巻は、何と言
 ても、園生有志による、ハンドペ
 ルの演奏でした。この子たちも根
 気よく指導すれば、こういう文化
 的な事事も、十分可能だといふ事
 をお母さんたちの前でできたこと
 は、お母さんたちの涙腺を刺激す
 るには十分すぎる出来事でした。



—のん気 - こん気 - げん気—

▽遠方より友来たる。三気の里
 に療育の現状を見たいと、神奈
 川よりやって来た。5年ぶりに
 旧交を温めることが出来た。お
 互い、いいおじさんになつてい
 た。

▽のどかな田園風景や、誰かれ
 隔てなく「おはよう」「お疲れ
 様」といった挨拶をする仲間た
 ちを見て感激して帰って行った。
 日頃何気なく享受している、自
 然の恵みや、普段の挨拶の貴さ
 を思い出させてもらった。

▽夏至を過ぎ、ほとんどの田園
 に水が張られ、田植えが済んだ。
 10センチ程の稲が風に揺れる風
 景を見ることが出来る。田を渡
 る風は、暑さを和らげている。
 ▽今年の梅雨は、雨量もあり、
 昨年のような異常洪水はなさそ
 うだ。あまり雨に悩まされず作
 業も行われておる。

▽数年前に頂いた枇杷（ビワ）
 の木に、20ヶ程の実が成った。
 例年数個の実が付くのだが、熟
 す前に、上前をはねられ、一度
 も味わえなかったが、今年のみ
 んなで試食出来た。手入れらし
 い事は何もせず、頑張ってくれ
 た恵みに感謝！



今年は雨の多い寒い夏になりそうだということです。湿度や温度の高いのは苦手な皆が、パニックにならずに作業したり、生活したりするには工夫がいろいろあります。木工班での作業の時の一工夫をちょっとご紹介しておきます。自閉症の人達は情報の収集のほとんどを視覚に頼っています。(私達が外国や知らない所にいる時に標識等目で見えて解るものに頼ることに似ています。) 修ちゃんが、作業棟の錠をあけてくれると掃除の終わった人達から作業棟の場所・机に行きます。(自分の場所があることは重要です。) 真一朗君は大きいビーズの紐通し、友ちゃんはパズル、憲ちゃんにはスパンコールの紐通し、大ちゃんは小さいビーズの紐通し、稔君はボルトとナットという風に机に座ったら作業するものが提示されている為、席について職員が来るまで皆静かにやっています。その他の人達の中には棚から自分の(ケースに名前が書いてある)作業用具の木工製品とペーパーを取り出して作業に取り組むというワンランク上をやっている人達もいます。一人一人が穏やかにそして一生懸命取り組める様にこれからも視覚的なヒントを利用する等して工夫をし、作業をしていくつもりです。 高橋

4班 イルカウォッチング

ジメジメとうとううっとうしい日が続き、家の中で過ごすことが多い今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、農耕班ではそのうっとうしさもなんのその、夏へむけて6月14日(水)に、五和町へイルカウォッチングへ出掛けました。あいにくの空模様、天気予報では午後から晴れ間がのぞくということで半分期待を抱えながらの出発となりました。マイクロバスにゆられながら一路天草へ…。約3時間半で現地に到着、すっかり空は晴れわたり太陽がサンサンと輝いていました。救命胴衣を着用し、船に乗り込みました。20分ほど沖へ進むとイルカを発見。イルカがいるほうへと船を操縦してくれ、沢山のイルカを見ることができました。イルカの可愛らしさというものは、なんとも言いようがありません。イルカを見た職員は大はしゃぎ、子供にかえたようでした。船酔いのため、2~3名はダウンしましたが、(職員、若干1名ダウン。)楽しい一時を過ごすことができました。皆さんもイルカに会いに行ってみませんか。

初めての試みとあって、不安と期待でいっぱいだったイルカウォッチングは大大成功で終わることができました。どこよりも一足早い夏を味わった農耕班。これからも益々がんばるぞ～。最後に、長距離を運転してくださった木下指導員、大変お疲れ様でした。 満原

5班 「エールの交換」

梅雨に入り、三気の里の周りでも蛙の鳴き声が大きくなってきました。自然が相手の園芸班、降ったり止んだり空模様と相談しながらの作業ですが、雨のお陰でよく伸びる雑草との競争でも、今のところまだ一歩リード出来ています。本来みんな、草取りは嫌いな方ですし、この時期湿度が高く、汗でベトベトになりますから余計に嫌なのですが、今年は少し違います。それは誰ともなく言い出す「来月は宿泊レクだから頑張ろう。」の一言と、「エールの交換」があるからです。楽しみのあることを目標に頑張ろうとする姿勢がみんなの方から湧いて来たのも嬉しい事ですが、職員からばかりでなくお互いに「頑張ろう!」とか「〇〇君頑張れ!」と励まし合って作業が出来るようになるとは思ってもみませんでした。まだまだ夏はこれからが本番ですし、作業の方も山積状態ですが、宿泊レクで英気を養い、エールの交換で励まし合って乗り越えて行きたいと思います。

今年の夏、園芸班、少し変わりそうです。

東

1 班 - 蒸し暑い夏

梅雨の真っ只中の一、我が一班の仲間たちは、熊本市内に出掛け、少々早いお昼に、ボーリングといったレクリエーションを行いました。晴天の望めぬ、梅雨時季で雨に左右されない種目であったのですが、それにしても、夏を感じさせるような、暑い一日でした。

13名の仲間たちは、少々早いランチを、市内のチャンボン屋さんで取りました。席から調理場が見え、退屈もせず待っていました。味の方はと見渡すと、汁一つない丼が並んでいました。さて、ボーリングですが、皆のスコアは横一線。苦手の私も溝のないレーンに助けられて、ハイ？スコアでした。英ちゃん、俊ちゃん、健ちゃんのボールは、両手で優しく押し出される為、なかなかピンに到達せず、制限時間（一投の中に制限があるのですね！）に阻まれ、ピンを払う板にストップ、ある時は、その板に打ち返され、戻ってくるボール。まるで、逆回転のスロービデオを見る思いでした。全員が1ゲーム終了する頃は、もうくたくたでした。

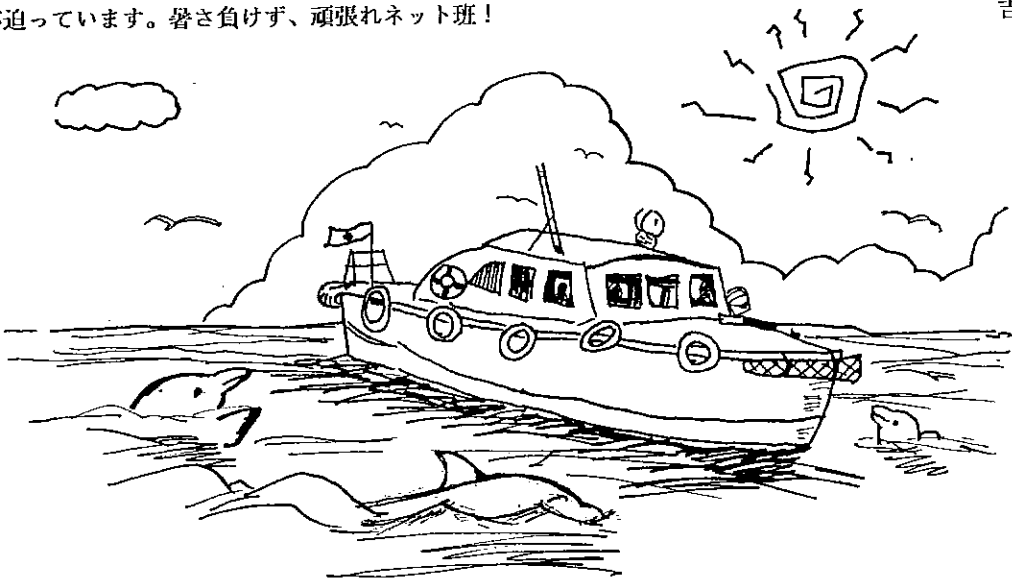
帰路、場内プールで涼やかに泳ぐ人を見て怒っていた俊ちゃん、そうだね、夏はやっぱり水が一番次回は、泳ぐぞ！

止まったボールを何度も引き出してくれたレーンマネージャーの皆さん、ご迷惑をおかけしました。次回もよろしく。 坂井

2 班 - 暑さに負けず... II

外に出るなりカット太陽が照りつけ、やがて来る真夏の暑さを思わせる今日このごろ皆様はいかがお過ごしでしょうか？ネット班では6月15日梅雨を吹き飛ばすような元気で、レクリエーションに出掛けました。始めにカラオケに行き、由布子さんとまーちゃんは仲良くデュエット。そのリズムに乗っているのはよっちゃん、たっちゃん、幸恵ちゃん。ミラーボールの回る中、熱気と笑いに包まれました。昼食はテクノリサーチパークのレストランでとり、その後公園で過ごしました。フリスビーに熱中していた泰明君、のんびり散歩を楽しんだあっこちゃん、一輪車をすっかり気に入っていた、まこちゃん、さとしくん（職員も？）。文ちゃん、博君、宣陽さんは、ポカポカ陽気の中でウトウト…。正樹君、さゆりちゃん、民さん、忠ちゃんはサッカーを楽しみました。それぞれ満喫したようです。

話は変わりますが、先日作業棟の日除けとして朝顔の苗を植えました。日に日にツルが伸びています。どんな色の朝顔が咲くのか今から楽しみです。7月には待ちに待った志賀島宿泊レクリエーションが迫っています。暑さ負けず、頑張れネット班！ 吉田



療育シリーズ

修正手続き

園長 土井尚典

ポータージプログラムの指導技法の一つに修正手続きと言うものがある。非常に大切な技法で「子供が間違った反応をした後、正しい応答ができるよう、何らかの援助をすること」とその説明書には書いてある。他の本を読むと、ほとんど同じ意味で「行動修正」と言う言葉がある。私は修正手続きの方が好きである。

実践場面では、子供に「鉛筆を取ってください」と指示したときに、間違えてしまった場合、この修正手続きではどうするかである。鉛筆を手にとって「鉛筆はこれでしょう」と教えてからもう一度「鉛筆はどれ、鉛筆を取ってください」と指示する。それでも間違ったら、「鉛筆を取ってください」と指示を出して、手を取って鉛筆を取らせてあげる事だろう。

ないと分かっていても排泄を促し、パンツをあげ、手を洗い、手をふく一連の動作をさせることである。別の例では、ドライブ中に「ジュース買って来ようか」とたずねて「いらぬ」と本人が答えただけど、お母さんが買って来たものをチェックして、ジュースをほしがるというケースである。お母さんの話では、「本人は「いらぬ」といったけど、私が買ってくるものと思っ

た行動にとらわれずに、新しい学習を始める訳である。自閉性障害に取り組むには、非常によい考え方だと思えます。ポータージプログラムは、人間が人として成熟して行くためには「何を指導するか」という前提があります。つまり、これだけは漏れずに意識的に指導しなければならぬと言ふ領域です。その領域を指導する技法の一つが修正手続きです。

食堂営業中



最近、昼食が終わると厨房の中が気になる園生がいる。どうやら食品倉庫が気になるらしい。「今、何時?」とか聞くI君が何か気になるのか、私たちはとても知りたくなっていた。先月休憩室からこっそりI君の行動を見ていた。こぼれんばかりの笑顔で、チョコパイを握っているのが見えた。私たちはそんなI君が、とても愛しく思えた。そして今日も、食事が終わると献立をチェックするTちゃん、I君が見える、I君、何日にチョコパイがあるのかな? 村上 栄養の話

野菜の保存法

あまり冷蔵庫に入れないほうがいい野菜の代表的なものが、芋類と、根菜類です。芋類は紙袋に入れて涼しい場所に置いておきます。ジャガイモは芽が出てきやすいので、紙袋の中にリンゴを一個入れて置くと芽がでにくくなります。根菜類は、泥つきだったら土のなかに埋めて置くのが一番いい方法だといえます。それが出来ない場合、洗わずに紙袋に入れて日陰に置けば良いでしょう。上村



おむし

(株) スドウ・袴田様よりタオルを頂きました。ありがとうございます。四宮様よりツツジ等の木の苗を頂きました。ありがとうございます。

「開園祭」

事務長 末永博美

去る5月28日(日)、社会福祉法人「三気の会」設立8周年及び「三気の家」開設1周年と「三気の里」開設8周年と地域交流ホームの落成式を併せて合同記念式典を「三気の里」にて、多数(約460名)のご参加を賜り盛大に開催致しました。

ご参加いただいた方々は、園生・保護者・地域住民・行政関係等法人役員・施設職員です。

午前11時30分 式典開始

田中理事長及び土井施設長の挨拶に続き、園生を代表して中村功一君(三気の里所属)が歓迎の挨拶をすると、来賓者よりとても大きな拍手が送られた。

式典の「トリ」を努めたのは、「三気の里」の音楽クラブによる演奏(ハンドベル)である。

音楽クラブは2年前に結成され、坂本指導員がリーダーとなり熱心な指導により数曲の演奏が出来るようになり、本月初披露となりました。演奏曲は「さくら さくら」会場は息が詰まるような静けさ中、演奏が始まった。私は、司会を担当していたので無事に演奏が終わっ

てほしいと祈るような想いであった。演奏中、会場の保護者席に目を移すと、舞台にいる子供達の姿

を見つめながら目元はきらりと光り輝いている。演奏が終わると、会場はわれんばかりの拍手であった。私は司会を一時忘れ、胸が熱くなった。

式典終了後、各会場にて開園祭を楽しんで頂いた。ご協力頂きました皆様、有り難うございました。

新入所者紹介

ゆかりさん

六月一日から三気の里の仲間になったゆかりさん。音楽が流れるとつい歌ってしまう楽しい人です。皆さん仲良くして下さい。



本荘小学校ハンドベル演奏会

古田 恵子

去る6月16日(金)三気の里地域交流ホームにおいてハンドベル演奏会が催されました。演奏してくれたのは本荘小学校の2年生から5年生までの元気な子供たち6名(太くん、栄基くん、恒佑くん、一輝くん、将太郎くん、恵美ちゃん)で、南田先生、中村先生のお二人がハンディーをもった子供たちと共に熱心にハンドベルに取り組んでおられます。

自分より何倍も大きな三気の里の皆の前に立ち、始めは少々緊張気味だった子供たちも、先生が指揮棒を上げ演奏が始まると視線は先生の顔と指揮棒に集中し、月の砂漠、星の世界、禁じられた遊び等、難しい曲を披露してくれました。曲によっては、一人で3、4本のベルを担当し、鳴らすこともあり、三気の里の皆から驚きの声があがっていました。紅一点の恵美ちゃんは、すずやマラカスを踊りながらリズムカルに鳴らしていました。

けれど、音感の良さやベルの上手さに感動した以上に印象的だったのが、子供たちの先生を見つめ

る真っすぐな瞳と、ベルが楽しくて仕方がないという表情で、これが一番大切な事ではないかと思えました。

このお札にいつか、三気の里の皆で演奏会を開けたらと願っています。

心和む午後のひとときを有り難うございました。

ニュース

5月末に落成した交流ホーム付属の体育館は、入所者のクラブ活動や職員のミニバレー、バトミントンに利用させて頂いています。

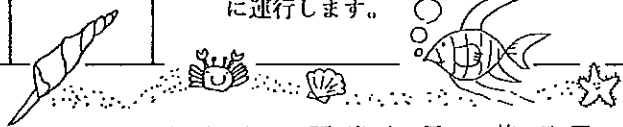
現在、7月1日に行われる、職員のみニバレーボール大会に向けて、特訓中です。週2回、夜、熱気あふれる声が、体育館にこだましています。結果は次回のたんぼぼで御報告しようと考えています。



坂井

7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考	
総 岩下くん、村上くん、内山くん、那くん、亮くん、光山くん、功くん、岡崎くん、泰くん、才加くん、恭経くん、新一くん、誕生日おめでとう! 保護者会 8日(土) 帰宅バス 29日(土)						1		
2	3	4	5	6	7	8		
		岩下くんの誕生日(23)	村上くんの誕生日(29)	内山くんの誕生日(21)	遊ぶ 七夕 4班レク	保護者会 防災訓練		
9	10	11	12	13	14	15		
	那くんの誕生日(25)	1班レク	2班宿泊レク(福岡県志賀島)-----14日まで	亮くんの誕生日(29)	5班宿泊レク(大分県)-----15日まで	功くんの誕生日(22)		
16	17	18	19	20	21	22		
	岡崎くんの誕生日(26)	泰くんの誕生日(16)			自閉症協会 全国大会	自閉症協会 全国大会 才加くんの誕生日(23)		
23	24	25	26	27	28	29		
		恭経くんの誕生日(25)	新一くんの誕生日(24)	3班レク	たんぽぽ編集日	帰宅バス		
30	31	※ 今回の帰宅バスは全国大会開催の為、第五週目の土曜日に運行します。						



ボランティア通信

暑さと寒さの2つの気候を1日の中で感じているような今日この頃、三気の里では風邪ひきさんが増えているようですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

(お知らせ)

来る、7月22日(土)・23日(日)の両日、自閉症児童者親の会の全国大会が、熊本で開催されます。ボランティアの皆様の御支援・御協力よろしく願います。

また、8月3日(木)に、三気の里夏祭りを行います。お手伝いをして下さる方は、ボランティア担当の満原・石丸・佐藤まで御連絡下さい。
佐藤

- ☆ボランティアありがとうございます
- ☆ボランティア指導 森隆子
- ☆生け花 西村栄子
- ☆散髪 坂本シマ子



後援会入会

ありがとうございます

安武美紀 山室ミル 田中良憲

平成七年六月三十日

※敬称略

平成七年度 『後援会』

入会のご案内

三気の里をご支援下さる皆様には後援会へご入会下さいますようお願い申し上げます。

◎新規ご入会の皆様◎

一口三千円以上同封の振替用紙でお振り込み下さい。

機関紙『たんぽぽ』を毎月送付し行事等のお知らせをします。

◎継続会員の皆様◎

新規会員に同じです。名簿を更新致します。



編集後記

今回のタンポポ編集は雨のしとしとと降る中ひっそりと(?)行われました。こう雨ばかり降っていると、片道45kmかけて出勤するわたしも憂鬱になります。 高田